

**この人!**

**海上の森と私 海上の森を楽しむ会 山本征弘さん**

私は今、海上の森で3つの活動をしています。

第1は「海上の森を楽しむ会」で毎月第2水曜、第4土曜に開催。毎回40人～50人位の人が集まり海上の森を観察し四季の変化を楽しんでいます。自然に関心のある人が集まり、歓談しながら4、5時間森の中を歩くのは健康に良く友人も増え、非常に有意義です、皆様の参加をお待ちしています、9時50分駐車場集合して下さい。

第2は「海上の森の会」で毎週木曜日に草、木、昆虫、野鳥の生物季節調査をしています。10名前後で記録を取り年末に集計し発表。駐車場から市道を進み、森に入り、サテライトを往復するコースで19年は草花283種、木の花101種、昆虫200種、野鳥53種程を確認しました。今年気が付いた事は、①花の咲く時期が全般に1～2週早かった。②駐車場付近にアレチケツメイなど外来種が増えた。③ルリシジミ、キチョウ、イチモンジセセリの異常発生。④サンショウクイが多くヒナ鳥が沢山見えた事などです。

センター職員の感想ルー

**かたりべのひと言!**

**石油が環境を守る?**

通勤に車を使っていると、ガソリン価格と温暖化が気になります。私たちの生活は、昔のような薪や木炭の生活から切り離され、石油などで快適な生活を享受し、廃棄物は、やはり石油などを使い処理しています。現在のエネルギー使用量を森林に求めると、立ちどころにハゲ山となるでしょう。それらの意味で、石油が環境を守っていると言えると思います。

今、かつての里山の生活に代表される自然との共生の智慧と伝統を、現代の社会・生活に生かし発展させていく「里山イニシアティブ」が提唱されています。単に里山を郷愁の場とするのではなく、里山から学ぶことは、節度ある利用、自然の恵みへの感謝、共同の意識、文化の継承、生物との共存など数多くあると思います。これからは石油を大切に使いつつ、里山の生活での精神・心を取り入れていきたいものです。(K. M.)

第3は環境庁主催「モニタリングサイト1000」の調査です。これは環境庁が全国1000ヶ所の自然環境の変化を100年にわたり調査するもので、海上の森は重要拠点(コアサイト)に指定され、4月にチョウ、6月に植物が開始され、毎回10人前後で調査しています。チョウは動きが早く似たものが多いので出来るだけタモで捕らえ同定しています。ちなみに10月7日現在のベストスリーは①キチョウ311頭、②ヒメウラナミジャノメ245頭、③イチモンジセセリ136頭です。植物は種類が多く、しかもツボミ、花、種の区別をするので時間がかかり昼食が何時も午後2時ごろになりますが、めげずに頑張っています。

今後もライフワークとして海上の森に係わって行きたいと思っています。

プロフィール 昭和63年ごろより海上の森に魅せられ通い始める。現在は「海上の森を楽しむ会」主宰。「海上の森の会」幹事。



**森のなかま**

**ジョウビタキ**

10月中旬頃から海上の森に現れるようになりました。お腹のオレンジ色が美しいこの鳥は、ジョウビタキ(オス)といいます。メスのジョウビタキは、淡い灰褐色で、後半身と尾の外側がオレンジ色ですが、オスに比べてやや地味です。夏はユーラシア大陸東部で繁殖し、冬に日本やユーラシア大陸南部に飛来します。秋にオスが先に渡ってきて争い、なわばりをつくります。時にはガラスに映った自分の姿と闘うこともあります。ムラサキシキブやヤマウルシなどの小果実や、昆虫などを食べます。



# 展示の目玉

「つくってみよう」

当館1階展示室内の「森のあそびば」の一角に森の素材を使った工作コーナー『つくってみよう』を新たに設置しました。きれいな年輪が見える円板やコロコロかわいいどんぐりやまつぼっくり、かわいい木の実などのいろいろな材料を用意しております。たくさんのかわいい材料を使って、思い思いの作品を是非作ってみてください。



## その他のお知らせ

9月11日海上の里に向かう瀬戸市道の脇に大きな冷蔵庫が捨てられているのを発見しました。海上の森に限らず山や海に捨てられた電化製品を目にするたびに心が痛みます。この冷蔵庫は去る9月27日山の会「くらら」と、あつた勤労者山岳会主催の清掃登山により撤去していただきました。犯人を捜して責任をとってもらうのが一番ですが、いつまでもその場所に置いておくと、ゴミがゴミを呼んで次々と捨てに来る者が現れてしまいます。瀬戸市はボランティアによる清掃活動に伴うゴミの処理費用は負担してくれています。今回は清掃登山の方々のご尽力によって無事処理で

**編集後記：**海上の森に秋がやってきました。ヤマウルシは赤く染まり、タカノツメは黄色く色づいています。アカメガシワもきれいな黄色に黄葉しています。アカメガシワの黄葉がこんなにもきれいだというのを初めて知りました。毎日紅葉が見られる職場なんて素敵ですね。

# イベント・参加者募集

ほりもり  
集まれ!



- ★調査学習会(海上の森の野鳥)【日時】2月8日(日)【定員】30名【申込期間】12月8日～1月25日
- ★里山のものづくり(炭焼き)【日時】1月24(土)・25日(日)(2日1セット)【定員】30名【申込期間】11月24日～1月10日(小学生以上)
- ★海上の森ツアー【日時】3月14日(土)【定員】50名【申込期間】1月14日～2月28日
- ★遊歩施設プログラム(せともの講座とレンガアート)【日時】12月14日(日)【定員】20名【申込期間】10月14日～11月30日(小4以上)
- ★遊歩施設プログラム(せともの講座とレンガアート)【日時】2月22日(日)【定員】20名【申込期間】12月22日～2月8日(小4以上)
- ★遊歩施設プログラム(海上の森の里山生活史)【日時】3月8日(日)【定員】20名【申込期間】1月8日～2月22日(小4以上)
- ★森林ボランティア研修(森林ボランティアを始めるために)【日時】3月15日(日)【定員】20名【申込期間】1月15日～3月1日

応募方法：官製はがき、FAX 又は E-mail に①イベント名②住所③氏名④年齢⑤電話番号を記入し、申込期限(消印有効)までにあいち海上の森センターへ。申込多数の場合は抽選により決定し結果を通知します。



きましたが、いつもこのようにうまくいくわけはありません。今後も行政と市民が連携して不法投棄を減らしていきましょう。



写真：不法投棄された冷蔵庫

**編集・発行** あいち海上の森センター(ムーアカデミー)  
**発行日** 平成20年11月20日  
 〒489-0857 瀬戸市吉野町304-1  
 TEL 0561-86-0606 FAX 0561-85-1841  
 E-mail kaisho@pref.aichi.lg.jp  
 URL <http://www.pref.aichi.jp/kaisho/>

